

平成24年第3回長与町議会定例会会議録（第5号）

招集年月日 平成24年 9月 5日
 本日の会議 平成24年 9月13日
 招集場所 長与町議会議場

出席議員

1番 饗庭 敦子 議員	2番 安部 都 議員	3番 内村 博法 議員
5番 分部 和弘 議員	6番 安藤 克彦 議員	7番 金子 恵 議員
8番 川井 哲雄 議員	9番 森 謙二 議員	10番 西岡 克之 議員
11番 岩永 政則 議員	12番 喜々津英世 議員	13番 佐藤 昇 議員
15番 山口憲一郎 議員	16番 堤 理志 議員	17番 西田 敏 議員
18番 河野 龍二 議員	19番 吉岡 清彦 議員	20番 竹中 悟 議員
21番 山口 経正 議員		

欠席議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局 局長 酒井 通博 君	議事課 長 村山 和聡 君
参事 浜野 洋子 君	

説明のため出席した者

町 長 吉田 慎一 君	副町長 浜野 哲夫 君
教 育 長 黒田 義和 君	会計管理者 中山 祐一 君
総 務 部 長 葉山 義文 君	企画振興部長 山田 譲二 君
生活福祉部長 田島 弘明 君	建設部長 鈴木 典秀 君
水道局長 馬木 信一 君	教育次長 勝本 真二 君
政策推進室長 松添 高明 君	総務課長 古賀 洋 君
財務課長 宮崎 望 君	管財課長 山下多喜男 君
税務課長 田平 俊則 君	収納推進課長 村山 政秀 君
企画課長 松浦 篤美 君	地域政策課長 大津 鉄治 君
環境対策課長 益富 雅彦 君	健康保険課長 小佐々 司 君
介護保険課長 藤井 尚武 君	福祉課長 西平 隆邦 君
農林水産課長 浜口 務 君	管理課長 吉村 了 君
農業委員会事務局長 松本 廣 君	都市整備課長 日野 勉 君
水道課長 谷口 一美 君	下水道課長 浦川 圭一 君
教育委員会総務課長 森川 敏幸 君	生涯学習課長 和泉 嘉彦 君
スポーツ振興課長 吉村 邦彦 君	監査事務局 長 村田 和則 君
会計課長 酒井喜代彦 君	

会議録署名議員

19番 吉岡 清彦 議員

20番 竹中 悟 議員

本日の会議に付した案件・・・・・・・・別紙日程のとおり

開会 13時30分

散会 13時44分

平成24年第3回長与町議会定例会

議事日程（第5号）

平成24年 9月13日（木）

午 前 9時30分 開議

日程	議案番号	件 名	備 考
1	35	平成24年度長与町一般会計補正予算（第2号）撤回について	
2	49	平成24年度長与町一般会計補正予算（第2号）	※総務

※付託予定の委員会

(開会 13時30分)

議長

(山口経正議員)

皆さん、こんにちは。

ただいまから本日の会議を開きます。

日程第1、議案第35号、平成24年度長与町一般会計補正予算(第2号)撤回についての件を議題とします。

町長から議案第35号撤回理由の説明を求めます。

町長。

町長

(吉田愼一君)

それでは、御説明をいたします。

ただいま議題となっております議案第35号、平成24年度長与町一般会計補正予算(第2号)の撤回理由について御説明を申し上げます。

本補正予算におきましては、所要の予算を計上したところでありますが、このうち2款1項8目企画費に計上いたしました情報インフラ整備に係る予算につきましては、今議会においてさまざまな御議論をいただいているところでございます。

そうした議論を踏まえ、私といたしましては上程しております情報インフラ整備に係る経費のうち、エリア放送免許取得及び実証試験に係る経費を削除することとし、今後さらに調査研究を進めていくこととしたところでございます。

つきましては、情報インフラ整備に係る経費の一部を減額した上で、再度御提案申し上げるために、本議案を撤回させていただきたく、議長に対し事件撤回請求を行った次第でございます。許可を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

議長

(山口経正議員)

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第35号撤回の件を許可することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長

(山口経正議員)

異議なしと認めます。

よって、議案第35号、平成24年度長与町一般会計補正予算(第2号)撤回の件を許可することに決定しました。

日程第2、議案第49号、平成24年度、長与町一般会計補正予算(第2号)についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

町長。

町長

(吉田愼一君)

それでは、議案第49号、平成24年度長与町一般会計補正予算(第2号)につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

予算書の1ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1億7,532万9,000円を追加いたしまして、補正後の総額を127億3,479万2,000円とするものでございます。

補正の主な内容につきまして、2ページからの第1表、歳入歳出予算補正により御説明をいたします。

歳入の8款地方特例交付金は、額の決定による計上でございます。

13款国庫支出金では、障害者自立支援給付費負担金の増額、公園整備事業費交付金の増額などを計上いたしました。

14款県支出金では、障害者自立支援給付費負担金、ながさき鳥獣被害防止総合対策事業費補助金の増額及び地域介護・福祉空間整備など交付金、緊急雇用創出事業補助金等の新規計上でございます。

17款繰入金では、前年度分精算に係る駐車場事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計からの繰入金を計上いたしました。

18款繰越金は、今回の補正予算の財源調整として計上いたしました。

19款諸収入では、第1期対策に係る農地・水保全管理支払交付金の返還金を計上いたしました。

20款町債では、公園整備事業に係る充当起債の増額及び発行可能額の決定による臨時財政対策債の増額を計上いたしました。

続いて、3ページの歳出をお願いいたします。

2款総務費では、総合案内機能充実のための電話交換委託料、緊急雇用創出事業により町内在住者を雇用して実施する地域情報等発信事業委託料、情報インフラ整備に係る調査研究を行うための経費、県立大学シーボルト校との連携による地域活性化事業、町内コミュニティ地区のまちづくり計画策定に係る委託料、徴収嘱託員報酬、統計調査に係る経費等を計上いたしました。

3款民生費では、障害者自立支援給付費、過年度子ども手当負担金に係る国庫返還金、児童館施設整備工事費、地域介護・福祉空間整備等補助金等を計上いたしました。

4款衛生費では、一般家庭における電力使用料の削減及び温室効果ガスの排出量削減による環境にやさしいまちづくりの推進、また町内商工業者の育成を図るため、LED電球等購入費補助金等を計上いたしました。

6款農林水産業費では、スイーツコンテストに係る委託料、ながさき鳥獣被害防止総合対策事業費補助金などを計上いたしました。

8款土木費では、設計・監理等の支援業務委託料の新規計上、町道及び河川の維持管理に係る経費、公園整備に係る経費の増額及びアスベスト含有の可能性のある家屋に対する診断経費の補助金等を計上いたしました。

10款教育費では、公民館、文化ホールの改修工事費、諫早市を主会場として開催される県民体育大会の参加補助金、ふれあい広場の公園整備事業に係る経費を計上いたしました。

11款災害復旧費では、町道などの災害復旧工事費を増額計上いたしました。

4ページの第2表、地方債補正では、変更分として市街地整備総合交付金

事業、臨時財政対策債の限度額の増額をお願いいたしております。

以上が補正の主な内容でございます。

議案の後に、平成24年度長与町一般会計補正予算（第2号）に関する説明書を添付いたしておりますので、御参照いただき、御審議のほどよろしくお願いいたします。

議長（山口経正議員）

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

19番、吉岡清彦議員。

19番（吉岡清彦議員）

補正予算の再提出ですけれども、明細書の方の14、15ページ、総務、8目企画費ですね。13、委託料及び8節の報償費がここありますけれども、まずは報償費の方のアドバイザー、はっきり今、ここ出ておりますけれども、名前が出ておれば、わかっておればその方。期限がいつまでのこれになっておるのか。

あと、13節の委託料、254万6,000円、これは前回のそのまま残っておりますけれども、こういう積算の中身ですね。企画がこういう金額を出したのか、あるいはどこか専門的にこの金額を出してきたのか、委託料ですので委託先も決まっておるのか、そういう点についてお尋ねをいたしたいと思えます。

議長（山口経正議員）

企画課長。

企画課長（松浦篤美君）

吉岡議員さんの御質問にお答えしたいと思います。

まず、8節の情報インフラ整備アドバイザー報償費でございますけれども、これに関しては一応、まだ確定はしておりません、どなたにお願いするか。ただ、大学の教授等を一応、選考を考えておるところでございます。

一応、期限といいますか、このアドバイザー契約につきましては、契約といいますか、報償につきましては、いろんな各分野の専門の教授の方々をそれぞれお願いしたいというふうに考えております。年度的には、もう24年度ということで考えております。

それと、13節の委託料、情報インフラ整備調査委託料でございますけれども、これにつきましては一応、全国的なコンサルの方で、現在プロジェクトの方で基本設計を検討しているところでございます。それに向けてさまざまな全国の情報、そういう評価、そういうのをさせていただく予定で算出した額でございます。以上でございます。

議長（山口経正議員）

吉岡議員。

19番（吉岡清彦議員）

積算はコンサルが出したというようにちょっと聞こえたんですけども、これは1社、全国って言ったんですかね。全国的なコンサル会社って言ったん

ですかね。ちょっとそここのところを再度、もし企業がわかっとれば企業名でもいいですけども。

議長 (山口経正議員)
企画課長。

企画課長 (松浦篤美君)
先ほどの委託料でございますけども、積算の方は企画の方で一応、計算したところでございます。特に見積もりをもらっているわけございません。

それと、頼むコンサルにつきましては、全国展開をしているコンサル、全国の展開、企業としてですね、そういう大きなところが国の補助金とか、全国の情報把握しやすいということで、そういうことで現在こちらの方では検討をしているところでございます。以上でございます。

議長 (山口経正議員)
吉岡議員。

19番 (吉岡清彦議員)
今から公募っちゅうか、何かそういうことで持っていくということでもいいわけでしょうかね。ちょっとそこんところ、よろしくお願いします。

議長 (山口経正議員)
企画課長。

企画課長 (松浦篤美君)
手続といたしましては、一応、入札を考えております。以上でございます。

議長 (山口経正議員)
ほかに質疑はありませんか。
質疑なしと認めます。
これで質疑を終わります。
ただいま議題となっております議案第49号は、総務常任委員会に付託します。
お諮りします。
ただいま総務常任委員会に付託しました議案第49号は、会議規則第46条第1項の規定によって、9月20日までに審査を終了するよう期限をつけることにしたいと思います。
御異議ありませんか。
(「異議なし」の声あり)

議長 (山口経正議員)
異議なしと認めます。
よって、議案第49号は、9月20日までに審査を終了するよう、期限をつけることに決定しました。
以上で本日の日程は全部終了しました。
本日はこれで散会します。お疲れさまでした。

(散会 13時44分)